

第25回 介護・医療連携推進会議

日時 : 2024年10月23日(水) 14:00~14:30

場所 : 異病院定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所箕面

出席者: 山中様(地域住民代表)、船本様(市役所職員)、上田様(地域包括支援センター)

山角(異今宮病院 相談員)、中谷(異病院介護老人保健施設 副施設長 異病院総合在宅

支援センター センター長)、木村(定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所)、森田(定期

巡回随時対応型訪問介護看護事業所)、長谷川

敬称略

書記 長谷川

■現状報告

・利用者数…1件

・問い合わせ状況

令和6年4月以降、2件の問い合わせあり。

■利用状況

・基本情報

<利用者A>

H様 79歳 男性 要介護1 娘様と同居

令和6年1月~サービス利用中

昼: トイレ誘導、服薬確認、昼食準備見守り

夕: トイレ誘導、服薬確認

<利用者B>

M様 87歳 男性 要介護2 独居

令和6年5月~7月 サービス利用

■活動状況

・訪問介護を利用されている方で、定期巡回サービスに適している方にはご提案をさせて頂こうと考えている。

・箕面市内の居宅介護支援事業所に向けて、定期巡回サービス利用例を記載したチラシの配布を継続し広報している。

・ヘルパー募集も広告掲載やホームページ等で継続している。

■質疑応答

実際どんな状況の方が利用にむすびつきやすいのか（上田様）

A 様の場合は妹様の勤務状況に合わせて私たちが対応している。普通の訪問介護より順応できる。お断りの理由としてはヘルパーと依頼者の時間帯が合わず。（時間指定があると難しい）ヘルパーの派遣が可能かどうか。（小林）

病院からの紹介はあるのか。（船本様）

直接はない。必ずケアマネを通しての依頼になる。（小林）

病院からは定期巡回の感覚はないと思う。在宅に帰る時はケアマネがつくのでどのサービスが適しているかはケアマネが判断する。（中谷）

緊急コールは直接繋がっているのか。（上田様）

ボタンを押すと登録されている先に電話がかかるので必ず誰かに繋がるようになっている。（小林）

認知症の方でも押す事はできるか？（船本様）

何度も何度も説明をして練習をして押していただけるようになった。押す行為が分かるようになってきたと思う。（小林）

利用の仕方として倒れてしまって何度もオンコールがくるのは正しい利用方法なのか。

緊急通報の機械を何度も押すなど、ベッドから落ちた場合は？（上田様）

そういう方は現在いないので分からないが、何度か押す内に落ち着くのではないかと思う。ベッドから落ちた場合は対応する。コールがあればなるべく行くようにしている。（小林）

緊急コールがあまりないような生活をしていただきたいので昼間の訪問である程度生活習慣を把握してヘルパー間で共有している。（木村）

■次回

日時：令和7年4月（予定）

場所：異病院定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所